



- 大会日程
- 一般研究・課題研究プログラム
- 学会からのお知らせ

開催日：2021年3月20日（土）
オンライン開催

大会日程

○ 3月20日(土)

- ・ 9時45分～ Zoom 入室開始
- ・ 10時00分～10時50分 基調講演
久保田 賢一：関西大学名誉教授
「構成主義から見る AI 時代の教育とは？：ポストコロナ時代の学びを考える」
- ・ 11時00分～12時00分 一般研究発表（1件あたり20分）
3分科会で実施する
- ・ 12時00分～13時00分 昼食
- ・ 13時00分～13時20分 総会
- ・ 13時20分～13時30分 休憩（賛助会員企業1分ビデオ展示）
- ・ 13時30分～14時50分 SIG セッション
- ・ 15時00分～16時30分 パネルディスカッション
「AI時代の教育について考える
－GIGA スクールにおける教育実践の可能性と課題－」
コーディネータ：
赤堀 侃司（AI時代の教育学会会長）
パネリスト：
坂元 章（AI時代の教育学会副会長、お茶の水女子大学）
前田 康裕（AI時代の教育学会年次大会委員、熊本大学）
山下 若菜（熊本市立楠小学校）
指定討論者：
中川 一史（AI時代の教育学会副会長、放送大学）
- ・ 16時40分 閉会

年次大会事務局

年次大会に関する問い合わせは、下記までお願いいたします。

○AI時代の教育学会第2回年次大会事務局

茨城大学 教育学部 小林研究室

メールアドレス y_k0803@vc.ibaraki.ac.jp

○年次大会委員会 委員長：小林 祐紀、副委員長：加藤 直樹、委員：前田 康裕、石田 年保

○大会実行委員会 委員長：小林 祐紀、庶務：学会事務局

オンライン担当：金森 紀博（株式会社ワングリット）

基調講演

10:00～10:50

「構成主義から見る AI 時代の教育とは？：ポストコロナ時代の学びを考える」

講演者紹介

久保田 賢一

NPO 法人 学習創造フォーラム 代表 関西大学 名誉教授
大阪経済法科大学 客員教授

経歴：

米国インディアナ大学大学院教育システム工学専攻修了.Ph. D. (Instructional Systems Technology)、
高校教員、青年海外協力隊員、国際協力専門家、インディアナ大学視聴覚センター研究員、関西大学
教授、英国レディング大学客員研究員、米国ハワイ大学客員教授など歴任。

専門：

学習環境デザイン、開発コミュニケーション

主な著書：

「構成主義パラダイムと学習環境デザイン」(単著、関西大学出版、2000年) 「ライフワークとしての
国際ボランティア」(単著、明石書店、2005年) 「大学教育をデザインする:構成主義に基づいた教育
実践」(編著、晃洋書房、2012年) 「高等教育におけるつながり・協働する学習環境デザイン:大学生
の能動的な学びを支援するソーシャルメディアの活用」(編著、晃洋書房、2013年) 「主体的・対話的
で深い学びの環境と ICT:アクティブ・ラーニングによる資質・能力の育成」(共編著、東信堂、2018
年) 「大学のゼミから広がるキャリア:構成主義に基づく「自分探し」の学習環境デザイン」(監修、
北大路書房、2020年) 「途上国の学びを拓く:対話で生み出す教育開発の可能性」(編著、明石書店、
2021年)

一般研究プログラム

一般研究

11:00~12:00 一般研究発表（1件あたり15分発表4分質疑）※入れ替え時間含む

○一般研究発表の座長は、発表者の中から実行委員会にて決めさせていただきます。何卒よろしくお願いたします。

○発表内容に関して録画、撮影(スクリーンショットを含む)は禁止とさせていただきます。(事務局側にて記録のため画面録画、一部撮影する場合があります。ご了承ください。)

○Zoomでご参加いただく際、表示名を変更して氏名、所属を明示してください。【例】氏名(〇〇大学)

※参加申込名簿などで確認が取れない場合、退出をお願いする場合があります。

○ご参加の際は、原則「ビデオ(カメラ)」「音声(マイク)」をOFF(ミュート)にしてください。各セッションでは、座長の指示にしたがってください。(ご発言の際は、外部からの雑音やハウリング防止のため、イヤホンマイクの使用を推奨します)

A1 一般研究 I - 1 (オンライン: Zoom 利用) 3月20日(土) 11:00-12:00

座長: 安井 政樹 (幌北小学校)

- A1-1 オンライン遠隔教育の影響と今後の展望
春日 未来 (武蔵野大学)、安西 弥生 (国際基督教大学)、上岡 学 (武蔵野大学)
- A1-2 生物基礎における Web テストの活用
宇宿 公紀 (東京都立瑞穂農芸高等学校)
- A1-3 テキストマイニングを活用した道徳科授業デザインモデルの提案
安井 政樹 (幌北小学校)、井手 哲 (鹿島台小学校)、小林 祐紀 (茨城大学)、
村井万寿夫 (北陸学院大学) 中川 一史 (放送大学)、大本 秀一 (日本放送協会)

B1 一般研究 I - 2 (オンライン: Zoom 利用) 3月20日(土) 11:00-12:00

座長: 前田 康裕 (熊本大学)

- B1-1 AI時代には何の学力が求められるか
赤堀 侃司 (一般社団法人 ICT CONNECT 21)
- B1-2 5つの学習プロセスに情報活用能力を位置づけた各教科版情報活用能力ベーシックの提案
小林 祐紀 (茨城大学)、秋元 大輔 (葛飾小学校)、稲垣 忠 (東北学院大学)、
岩崎 有朋 (鳥取県教育センター)、佐藤 幸江 (放送大学)、佐和 伸明 (手賀東小学校)、
前田 康裕 (熊本大学)、山口 眞希 (金沢学院大学) 中沢 研也 (日本教育情報化振興会)、
渡辺 浩美 (日本教育情報化振興会)、中川 一史 (放送大学)
- B1-3 ICT教育モデルカリキュラムの開発
熊本市立小中学校における ICT 教育モデルカリキュラム開発の経緯とその構想
前田 康裕 (熊本大学)

司会: 小林 輝美 (杏林大学、特定非営利活動法人教育テスト研究センター)

C1-1 学習者用デジタル教科書活用のための学習指導案の開発

～学習者が主体的に課題に取り組み、思考の整理と検討を目的とする学習活動めざして～

佐藤 幸江 (放送大学)、鷹野 昌秋 (舎人第一小学校)、森下 耕治 (光村図書出版)、
中川 一史 (放送大学)

C1-2 ビデオ会議を使用した英語スピーチ時のビデオの有無による自己評価、および映像視聴時に生じる感情の比較

小林 輝美 (杏林大学、特定非営利活動法人教育テスト研究センター)

AI時代の教育学「SIG」

13:30～14:50 (一部 SIG の開始時間は異なります)

AI時代の教育学会 SIG「デジタル教科書」

リーダー : 加藤 直樹 (東京学芸大学准教授)
サブリーダー: 川瀬 徹 (東京書籍株式会社)

AI時代の教育学会 SIG「コンピュータサイエンス」

リーダー : 三浦 謙一 (国立情報学研究所名誉教授)
サブリーダー: 廣野 清美 (株式会社 講談社パル)

AI時代の教育学会 SIG「生涯知能教育 SIG」

リーダー : 國藤 進 (北陸先端科学技術大学院名誉教授)
サブリーダー: 中井 陽子 (日本マイクロソフト株式会社)

※SIGセッションについては、別冊資料があります。

パネルディスカッション

15:00～16:30

パネルディスカッション『AI時代の教育について考える - GIGA スクールにおける教育実践の可能性と課題 -』

コーディネータ:

赤堀 侃司 (AI時代の教育学会会長)

パネリスト:

坂元 章 (AI時代の教育学会副会長、お茶の水女子大学)

前田 康裕 (AI時代の教育学会年次大会委員、熊本大学)

山下 若菜 (熊本市立楠小学校)

指定討論者:

中川 一史 (AI時代の教育学会副会長、放送大学)

AI時代の教育学会論文誌販売について

AI時代の教育学会では論文誌をWeb公開し、紙媒体は販売を行っています。
採録論文一覧は以下をご参照ください。

発刊年 2019年（第一巻）<https://bit.ly/2OPTVJK>

発刊年 2020年（第二巻）<https://bit.ly/3lcccwM>

上記二巻についてご入り用の方は以下の方法で購入することが可能です。

【販売方法】

希望者は、送付先の住所を記載の上、事務局（gjk@gakujoken.or.jp）までメールでお申し込み下さい。
冊子と同封で、振込口座等をご案内致しますので後日お手続き下さい。（振込手数料はご負担ください。）
（価格）各巻 2,000円（税込）

「AI時代の教育学会」への入会のご案内

AI時代の教育学会会長
赤堀 侃司

謹啓

皆様にはご健勝でお過ごしのことと拝察いたします。

皆様に「AI時代の教育学会」入会のご案内をさせていただきます。

今日、人工知能（AI）の発展は社会に大きな影響を与えております。教育の分野も例外ではなく、その在り方に改革が求められ、これまで以上に「学習とは何か」「教育とは何か」「情報とは何か」が問われる状況となっております。

こうした状況を踏まえ、私たちは、教師、研究者、行政、企業・団体、学生・生徒と様々な立場の皆様が一堂に会し、領域を超えて教育に関する研究調査・情報交換を行い、社会の期待に応えていきたいと考え、新しい学会を設立することと致しました。

私たちは、この分野で活躍されている50名余の方々のご賛同をいただきながら学会設立の準備を進めてきましたが、2019年7月30日に開催致しました設立総会で正式に発足致しました。

ここに、広く皆様に当学会への入会についてご案内をさせていただく次第です。多くの皆様にご入会いただき、ともに充実した学会活動を行っていくことを強く願っております。

皆様のご入会をお待ちしています。以下よりアクセスしてください。

<https://bit.ly/30KOD4F>